

平成26年度 当初予算案

主要事項説明資料

文化環境部

主要事項説明資料目次

文化環境部

ページ	事業名	担当課(室)
文化環境 1	「夢・未来」スポーツ拠点整備費	スポーツ振興室
2	ワールドマスターズゲームズ推進費	戦略企画課 スポーツ振興室 保健体育課
3	「文化のみやこ・京都」推進事業費	文化政策課 文化芸術振興課
4	京都国際現代芸術祭2015開催費	文化芸術振興課
5	琳派400年記念祭開催費	文化芸術振興課
6	こころを育む古典の日推進事業費	文化政策課 文学学校教育課
7	「こころの京都百選」巡回展開催費	文化芸術振興課
共通 8	新・世界遺産事業費	共通
文化環境 9	祇園祭山鉾懸装品新調事業費補助金	文化政策課
10	こころのふるさと京都の文化財保護事業費	文化政策課
11	北山文化環境ゾーン整備費	文化政策課
12	植物園90周年記念事業費	文化政策課
13	私立学校教育振興補助金	文教課
14	いじめ防止対策等推進事業費	文学学校教育課 高等学校 社会教育課
15	高校生等奨学給付金支給事業費	福祉・援護課 高校教育課
16	京都府公立大学法人運営費交付金 京都府公立大学法人施設設備整備資金貸付金	府大学振興課
共通 17	「エネルギー自給・京都」推進費	共通
文化環境 18	不法投棄等防止対策事業費	循環型社会推進課
19	産業廃棄物3R支援センター事業費	循環型社会推進課
20	海岸漂着物地域対策推進事業費	循環型社会推進課
21	生物多様性戦略総合対策事業費	自然環境保全課
22	山陰海岸世界ジオパーク推進事業費	自然環境保全課 観光課
23	新規国定公園指定調査費	自然環境保全課
24	<水道事業会計> 府営水道施設更新・耐震化事業費	建設整備課
25	<工業用水道事業会計> 工業用水道施設更新・耐震化事業費	建設整備課
26	生活・交通基盤整備事業費 農林水産業基盤整備事業費 流域下水道建設費	自然環境保全課 水環境対策課

平成26年度当初予算案主要事項説明

文化環境部

事業名	「夢・未来」スポーツ拠点整備費												
予算額	792,000千円	新規・継続の別	継続										
事業内容	<p>1 目的</p> <p>京都トレーニングセンター（仮称）をはじめとする府立運動公園や、専用球技場等、スポーツ拠点を整備することにより、京都のスポーツ振興を図る。</p> <p>2 内容</p> <table border="1" data-bbox="391 1025 1412 1877"> <thead> <tr> <th data-bbox="391 1025 721 1093">事 項</th> <th data-bbox="721 1025 1412 1093">概 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="391 1093 721 1276">①京都トレーニングセンター（仮称）整備費</td> <td data-bbox="721 1093 1412 1276">丹波自然運動公園における京都トレーニングセンター（仮称）及び宿泊棟の整備（合築） 360,000千円</td> </tr> <tr> <td data-bbox="391 1276 721 1460">②運動公園施設充実費</td> <td data-bbox="721 1276 1412 1460">山城総合運動公園における陸上競技場夜間照明、テニスコート屋根（4面）及びクラブハウス整備 396,000千円</td> </tr> <tr> <td data-bbox="391 1460 721 1601">③専用球技場整備費</td> <td data-bbox="721 1460 1412 1601">専用球技場整備に向けた環境保全専門家会議の開催及び地下水脈調査 12,000千円</td> </tr> <tr> <td data-bbox="391 1601 721 1877">④広域的スポーツ施設充実支援費</td> <td data-bbox="721 1601 1412 1877">広域的スポーツ施設の整備を実施する市町村への支援 24,000千円 ・西京極総合運動公園：陸上競技場観覧席屋根等 ・横大路運動公園：硬式野球場等（防災備蓄倉庫等、広域防災拠点機能の付加含む）</td> </tr> </tbody> </table>			事 項	概 要	①京都トレーニングセンター（仮称）整備費	丹波自然運動公園における京都トレーニングセンター（仮称）及び宿泊棟の整備（合築） 360,000千円	②運動公園施設充実費	山城総合運動公園における陸上競技場夜間照明、テニスコート屋根（4面）及びクラブハウス整備 396,000千円	③専用球技場整備費	専用球技場整備に向けた環境保全専門家会議の開催及び地下水脈調査 12,000千円	④広域的スポーツ施設充実支援費	広域的スポーツ施設の整備を実施する市町村への支援 24,000千円 ・西京極総合運動公園：陸上競技場観覧席屋根等 ・横大路運動公園：硬式野球場等（防災備蓄倉庫等、広域防災拠点機能の付加含む）
事 項	概 要												
①京都トレーニングセンター（仮称）整備費	丹波自然運動公園における京都トレーニングセンター（仮称）及び宿泊棟の整備（合築） 360,000千円												
②運動公園施設充実費	山城総合運動公園における陸上競技場夜間照明、テニスコート屋根（4面）及びクラブハウス整備 396,000千円												
③専用球技場整備費	専用球技場整備に向けた環境保全専門家会議の開催及び地下水脈調査 12,000千円												
④広域的スポーツ施設充実支援費	広域的スポーツ施設の整備を実施する市町村への支援 24,000千円 ・西京極総合運動公園：陸上競技場観覧席屋根等 ・横大路運動公園：硬式野球場等（防災備蓄倉庫等、広域防災拠点機能の付加含む）												
担当課名	スポーツ振興室 施設担当	課・担当 電話番号	075-414-4284										

平成26年度当初予算案主要事項説明

政策企画部
文化環境部
教育委員会

事業名	ワールドマスターズゲームズ推進費								
予算額	16,500千円	新規・継続の別	新規						
事業内容	<p>1 目的</p> <p>平成33年に開催される「関西ワールドマスターズゲームズ2021」に向けて機運の醸成を図るため、京都府版マスターズ大会を開催するとともに、ワールドマスターズゲームズの準備を進める。</p> <p>2 内容</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事項</th> <th>概要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>京都府版マスターズ大会開催費</td> <td>京都府民総体にマスターズ部門を設置し、より多くの成年・中高年者の健康増進に寄与するとともに、ワールドマスターズゲームズに向けて機運の醸成を図る。 4,000千円</td> </tr> <tr> <td>ワールドマスターズゲームズ準備委員会負担金</td> <td>関係府県市や経済界による準備委員会への負担金 12,500千円</td> </tr> </tbody> </table>			事項	概要	京都府版マスターズ大会開催費	京都府民総体にマスターズ部門を設置し、より多くの成年・中高年者の健康増進に寄与するとともに、ワールドマスターズゲームズに向けて機運の醸成を図る。 4,000千円	ワールドマスターズゲームズ準備委員会負担金	関係府県市や経済界による準備委員会への負担金 12,500千円
事項	概要								
京都府版マスターズ大会開催費	京都府民総体にマスターズ部門を設置し、より多くの成年・中高年者の健康増進に寄与するとともに、ワールドマスターズゲームズに向けて機運の醸成を図る。 4,000千円								
ワールドマスターズゲームズ準備委員会負担金	関係府県市や経済界による準備委員会への負担金 12,500千円								
目的 対象 方法等									
担当課名	戦略企画課・地方分権担当 スポーツ振興室・振興担当 保健体育課・企画調整担当	課・担当 電話番号	075-414-4332 075-414-4250 075-414-5861						

平成26年度当初予算案主要事項説明

文化環境部

事業名	「文化のみやこ・京都」推進事業費			
予算額	237,100千円		新規・継続の別	継続
事業内容 目的 対象 方法等	1 目的 「京都こころの文化・未来創造ビジョン」の策定を契機として、次世代に文化を継承するとともに、文化力による京都の活性化を一層推進			
	2 事業内容 (単位：千円)			
	事業名称	事業内容	事業費	
	1 文化を担う人づくりの推進			49,600
	次世代文化体験・継承事業費	有識者等による協議会（文化の知恵袋）を設け、京都ならではのほんまもの人材による学校での体験事業等を実施		
	全国高校生伝統文化フェスティバル開催費	次世代の文化活動の夢や希望、目標の場となる活動発表ステージを実施		
お茶といけばなの祭典開催費	国民文化祭のテーマ「こころの文化」の継承を図るため、「お茶」や「いけばな」の祭典を実施			
2 次なる「ほんまもん」の育成			37,500	
ほんまもの京文化発信事業費	京都文化の魅力を発信し、文化力の向上を図るため、「ほんまもん」の文化芸術に触れる機会を創出			
3 個性豊かな文化圏の創造			45,000	
みやこ文化圏推進事業費	みやこ文化圏（広域的な地域文化圏）の特色を踏まえた文化事業や地域の伝統文化の復興や継承の取組等への支援を実施			
地域文化づくり事業費	みやこ文化圏の人づくりを進め、地域における文化活動を推進するための仕掛け人（コーディネーター）を設置			
4 文化圏の活動拠点の充実			105,000	
文化芸術施設整備費	文化芸術振興の「拠点」としての機能及び発信力を強化するため、緊急度の高い施設や設備の充実・機能回復を実施			
担当課名	文化芸術振興課 文化振興担当 育成・継承担当 文化の祭典担当 芸術担当	課・担当 電話番号	075-414-4219	

平成26年度当初予算案主要事項説明

文化環境部

事業名	京都国際現代芸術祭2015開催費		
予算額	23,000千円	新規・継続の別	継続
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 目的</p> <p>オール京都体制で京都文化博物館、京都市美術館等をメイン会場とし、国内外から作家を招聘して京都をテーマに新たな作品等を展示する「国際現代芸術祭」を開催する。</p> <p>2 事業概要</p> <p>会 期 平成27年3月上旬～ 5月上旬</p> <p>会 場 京都文化博物館、京都市美術館をメイン会場とし、京都のまちを舞台に芸術祭を開催</p> <p>事業主体 京都国際現代芸術祭組織委員会、京都経済同友会 京都府、京都市</p> <p>事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国内外から40名作家を招聘し、京都をテーマに新たな作品を展示 ・市内の名刹を巡り現代芸術に触れるプログラム ・「世界から見た京都、アジアから見た京都」などをテーマとしたコンサートやシンポジウム ・琳派400年記念祭との連携した企画 ・芸術系大学、芸術団体などとの合同企画 ・気運醸成のためのプレイベントの開催 ・アートEX、美術工芸新鋭展（仮称）の開催 		
担当課名	文化芸術振興課 芸術担当	課・担当 電話番号	075-414-4218

平成26年度当初予算案主要事項説明

文化環境部

事業名	琳派400年記念祭開催費		
予算額	3,000千円	新規・継続の別	継続
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 目的</p> <p>洗練された美意識、日本のデザインの源流ともいふべき琳派の400年を記念し、2015年を琳派記念祭としてオール京都体制で琳派を国内外に発信する。</p> <p>2 事業概要</p> <p>会期 平成27年1月1日～12月31日</p> <p>内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文化、産業団体ネットワークとの連携 ・フォーラムの開催 ・各種広報パンフレットの作成、広報 		
担当課名	文化芸術振興課 芸術担当	課・担当 電話番号	075-414-4218

平成26年度当初予算案主要事項説明

文化環境部
教育委員会

事業名	こころを育む古典の日推進事業費		
予算額	8,500千円	新規・継続の別	継続
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 目的</p> <p>「古典の日」推進活動が全国で広範に取り組みられるよう、国や関西広域連合、関係団体等とも連携した普及啓発事業や、学校における古典教育の推進を図る。</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 「古典の日」の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「古典の日フォーラム」(11月1日)を開催するとともに「古典の日」の普及・定着を図る <p>(2) 「古典の日 声に出して読もう in 京都」の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教育局ごとに実施する小中学生による古典文学の朗読・暗唱大会 		
担当課名	文化政策課 広域文化振興担当 学校教育課 指導第2担当	課・担当 電話番号	075-414-4239 075-414-5840

平成26年度当初予算案主要事項説明

文化環境部

事業名	「こころの京都百選」巡回展開催費		
予算額	3,100千円	新規・継続の別	継続
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 目的</p> <p>国民文化祭・京都2011及び京都文化年の成果を後世に伝え、京都の文化芸術の振興を図るため、「こころの京都」をテーマに、現代京都画壇を代表する作家により制作された日本画100点の展覧会を開催する。</p> <p>2 事業内容</p> <p>「こころの京都百選」の巡回展 展示点数 50～100点 展示場所 京都府内各地域</p> <p><参 考></p> <p>平成25年度巡回展開催実績</p> <p>(1) 期 間 平成25年4月6日(土)～5月19日(日) 場 所 福知山市佐藤太清記念美術館 南丹市立文化博物館</p> <p>(2) 期 間 平成25年9月21日(土)～11月4日(月・祝) 場 所 福知山市佐藤太清記念美術館</p>		
	担当課名	文化芸術振興課 芸術担当	課・担当 電話番号

平成26年度当初予算案主要事項説明

政策企画部
文化環境部
商工労働観光部
農林水産部

事業名	新・世界遺産事業費		
予算額	49,480千円	新規・継続の別	継続
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 目的 「古都京都の文化財」世界遺産登録20周年にあたり、「古都京都の文化財」をはじめ、京都の文化資源の発信及び「天橋立」「宇治茶」の世界遺産登録を推進し、府域全体の活性化を図る。また、「和食」の無形文化遺産登録を受け、保護・継承や世界への発信の強化を図るための取組を実施。</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 「古都京都の文化財」世界文化遺産登録20周年記念事業の推進 3,000千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 記念式典、シンポジウム、分科会の開催 ・ 児童絵画コンクール等の実施 ・ 「古都京都の文化財」及び京都の文化資源のPR <p>(2) 「天橋立」の世界文化遺産の登録推進 2,000千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ イコモス関係者を招聘した国際会議等の開催 ・ 地元の協力・理解の促進に向けたシンポジウムの開催 <p>(3) 「宇治茶」の世界文化遺産の登録推進 33,500千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 推薦書原案・保存管理計画原案の策定 ・ 宇治茶生産景観の形成 ・ 府民運動の促進に向けた「宇治茶府民カレッジ（仮称）」の開催 <p>(4) 和食文化の保護・継承・発展 10,980千円(再掲)</p> <p>「京都・和食文化協議会（仮称）」の設置や無形文化遺産「和食」発信事業を実施</p>		
担当課名	計画推進課 文化芸術振興課 観光課 農政課	課・担当 電話番号	075-414-4539 075-414-4219 075-414-4854 075-414-4898

平成26年度当初予算案主要事項説明

文化環境部

事業名	祇園祭山鉾懸装品新調事業費補助金								
予算額	15,000千円	新規・継続の別	継続						
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 目 的</p> <p>祇園祭山鉾懸装品のうち文化財的価値が高く、大型で貴重な前掛・胴掛・見送りなどの懸装品を退役保存するため、その代替として現代の意匠・染織技術の粋を集めた懸装品新調事業に対して補助</p> <p>2 平成26年度新調事業計画</p> <table style="margin-left: 40px;"> <tr> <td>新調点数</td> <td>3点（予定）</td> </tr> <tr> <td>事業費総額</td> <td>37,500千円</td> </tr> <tr> <td>補助率</td> <td>2 / 5</td> </tr> </table>			新調点数	3点（予定）	事業費総額	37,500千円	補助率	2 / 5
新調点数	3点（予定）								
事業費総額	37,500千円								
補助率	2 / 5								
担当課名	文化政策課 文化財・資料保全担当	課・担当 電話番号	075-414-4521						

平成26年度当初予算案主要事項説明

文化環境部

事業名	こころのふるさと京都の文化財保護事業費		
予算額	91,000千円	新規・継続の別	継続
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 目的 学術上又は文化的価値の高い貴重な文化財の保全を図るため、「文化財を守り伝える京都府基金」への寄附金等を活用しながら、未指定文化財を含む文化財の保存、修理、防災対策等を総合的に推進</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 文化財を守り伝える京都府基金等活用事業 90,000千円</p> <p>① 文化財の保存、修理 国宝、重文等の修繕と合わせた有形文化財の保存・修理等</p> <p>② 文化財の防災対策 神社仏閣等歴史的建造物の耐震化工事、火災報知器の設置等</p> <p>③ 未指定文化財の保全 美術工芸品等文化資料の補修、収蔵庫及び防犯設備等文化資料保存施設の整備、民俗文化資料の保全、遺跡・名勝・天然記念物の保全等</p> <p>(2) 広報及び事業選定に係る経費 1,000千円 事業選定に係る調査や会議開催、リーフレット作成等 PR 経費</p>		
担当課名	文化政策課 文化財・資料保全担当	課・担当 電話番号	075-414-4521

平成26年度当初予算案主要事項説明

文化環境部

事業名	北山文化環境ゾーン整備費		
予算額	2,710,908千円	新規・継続の別	継続
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 目的</p> <p>北山地域が京都の文化・環境・学術の交流・発信拠点となるよう「北山文化環境ゾーン」の施設整備を推進</p> <p>2 事業概要</p> <p>＜文化・学術エリア＞</p> <p>▶ 新総合資料館（仮称）整備関係事業費 2,597,908千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・総合資料館と府立大学（文学部研究室・附属図書館）機能を併設 ・国際京都学センター機能の創設 ・所蔵資料の検索を容易にする統合データベースを構築 <p>＜環境・交流エリア＞</p> <p>▶ 植物園再生事業費 113,000千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「日本一おもしろい、心やすらぐ植物園」をコンセプトに、新たな魅力を満喫できるようにクスノキ並木や園路、紅葉の散策路等を整備 		
担当課名	文化政策課 北山整備推進担当	課・担当 電話番号	075-414-4188

平成26年度当初予算案主要事項説明

文化環境部

事業名	新総合資料館（仮称）整備費												
予算額	2,517,554千円	新規・継続の別	継続										
事業内容	<p>1 目的 京都の歴史・文化に関する資料を収集・保存・調査・研究・提供する「新総合資料館（仮称）」（府立大学文学部研究室・附属図書館との連携施設）を整備</p> <p>2 事業概要</p> <p>▷ 新総合資料館（仮称）本体工事</p> <p>▷ 施設の概要</p> <table border="1" data-bbox="515 1120 1410 1917"> <tr> <td>場所</td> <td>京都市左京区下鴨半木町</td> </tr> <tr> <td>構造</td> <td>鉄骨造 地上4階地下2階</td> </tr> <tr> <td>規模</td> <td>23,933㎡</td> </tr> <tr> <td>機能</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ○ 「国際京都学センター」の設置 「京都学」の研究の推進と国内外情報発信・交流拠点 ○ 総合資料館機能の充実 ・ 京都に関する資料の収集・保存・提供 ・ 調査・研究・学習・教育支援 ○ 府立大学文学部・附属図書館との一体化 ・ 国宝、歴史資料、専門図書など約100万点をワンフロアで閲覧 </td> </tr> <tr> <td>工期</td> <td>29ヶ月（平成25年度～平成27年度）</td> </tr> </table>			場所	京都市左京区下鴨半木町	構造	鉄骨造 地上4階地下2階	規模	23,933㎡	機能	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「国際京都学センター」の設置 「京都学」の研究の推進と国内外情報発信・交流拠点 ○ 総合資料館機能の充実 ・ 京都に関する資料の収集・保存・提供 ・ 調査・研究・学習・教育支援 ○ 府立大学文学部・附属図書館との一体化 ・ 国宝、歴史資料、専門図書など約100万点をワンフロアで閲覧 	工期	29ヶ月（平成25年度～平成27年度）
場所	京都市左京区下鴨半木町												
構造	鉄骨造 地上4階地下2階												
規模	23,933㎡												
機能	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「国際京都学センター」の設置 「京都学」の研究の推進と国内外情報発信・交流拠点 ○ 総合資料館機能の充実 ・ 京都に関する資料の収集・保存・提供 ・ 調査・研究・学習・教育支援 ○ 府立大学文学部・附属図書館との一体化 ・ 国宝、歴史資料、専門図書など約100万点をワンフロアで閲覧 												
工期	29ヶ月（平成25年度～平成27年度）												
目的 対象 方法等													
担当課名	文化政策課 北山整備推進担当	課・担当 電話番号	075-414-4188										

平成26年度当初予算案主要事項説明

文化環境部

事業名	国際京都学センター開設準備費		
予算額	7,254千円	新規・継続の別	継続
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 目的</p> <p>新総合資料館（仮称）開館に合わせて設立する「国際京都学センター」を学術面から盛り上げ、文化・芸術分野等のネットワークを活かしたシンポジウムの開催等</p> <p>2 事業概要</p> <p>▽「国際京都学センター」の開設に向けたシンポジウムの開催 （シンポジウムのテーマ例）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・有形・無形の文化遺産の世界 ・琳派と京都学 等 <p>▽京都学に関わる学術・研究活動を担う大学・専門研究組織・有識者等のネットワークを構築</p>		
担当課名	文化政策課 北山整備推進担当	課・担当 電話番号	075-414-4188

平成26年度当初予算案主要事項説明

文化環境部

事業名	新総合資料館（仮称）統合情報システム整備費		
予算額	33,600千円	新規・継続の別	継続
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 目的 総合資料館の有する古文書、歴史的公文書や府立両大学附属図書館の所蔵する図書等を横断的な一括検索を可能とし、京都学研究成果の発信や貴重な所蔵資料の画像、府民との文化資源情報が交換できる電子画像公開システムを構築</p> <p>2 事業概要</p> <p><システム機能等></p> <p>▽文化資源・研究成果の情報発信と府民との情報交換機能</p> <ul style="list-style-type: none"> ・京都学研究成果の配信・蓄積 ・地域文化資源情報の提供 ・歴史的な貴重書等の公開 ・府民との文化資源情報の交換 等 <p>▽一括検索の対象とする図書・資料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・総合資料館所蔵の古文書、歴史的公文書、絵画等の博物資料 ・府立大学、府立医科大学附属図書館及び府立図書館、工芸繊維大学附属図書館所蔵の図書 等 <p>▽以上の機能に関連付けて公開する閲覧画像 総合資料館所蔵資料の約50万枚（システム開設当初）</p>		
担当課名	文化政策課 北山整備推進担当	課・担当 電話番号	075-414-4188

平成26年度当初予算案主要事項説明

文化環境部

事業名	京都の記憶遺産デジタルアーカイブ事業費		
予算額	35,000千円	新規・継続の別	新規
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 目的</p> <p>新総合資料館（仮称）統合情報システムにおいて、貴重資料等の保全と一層の公開・活用を図るため、総合資料館等が所蔵する資料をデジタル化</p> <p>2 事業概要</p> <p>重要文化財クラスの貴重な古文書・古典籍、池大雅など京都を代表する芸術家の作品群等京都の歴史・魅力を伝える資料をデジタル画像化し、インターネットで公開</p> <p><デジタル画像化例></p> <ul style="list-style-type: none"> ・総合資料館所蔵 華頂要略（青蓮院寺誌） ・ 〃 池大雅コレクション ・植物園所蔵 大森文庫 <p style="text-align: center;">など</p>		
担当課名	文化政策課 北山整備推進担当	課・担当 電話番号	075-414-4188

平成26年度当初予算案主要事項説明

文化環境部

事業名	東寺百合文書ユネスコ世界記憶遺産登録推進事業費		
予算額	4,500千円	新規・継続の別	新規
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 目的</p> <p>「東寺百合文書」のユネスコ世界記憶遺産への登録を目指し、その価値を世界に発信するため、世界中の人々が閲覧できるよう資料をインターネットで公開するとともに、コンテンツを充実</p> <p>2 事業概要</p> <p>奈良時代から江戸時代初期までのおよそ1,000年間にわたる約2万点の文書群の中からジャンルや時代毎に、それぞれ代表的な文書について現代語訳文及び英語文化し、インターネットで公開</p> <p><東寺百合文書></p> <p>1000年にわたり東寺（教王護国寺）に伝来した文書群。宗教活動、寺院経済、荘園経営など中世史研究等の基本資料。「百合」の名称は、江戸時代前期に保管のために寄進された百の桐箱の数にちなんだもの。</p> <p>（昭和42年に京都府購入。平成9年に国宝指定）</p>		
担当課名	文化政策課 北山整備推進担当	課・担当 電話番号	075-414-4188

平成26年度当初予算案主要事項説明

文化環境部

事業名	植物園再生事業費		
予算額	113,000千円	新規・継続の別	継続
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 目的</p> <p>「日本一おもしろい、心やすらぐ植物園」をコンセプトに、植物園の新たな魅力を満喫できるよう、クスノキ並木や園路、紅葉の散策路等を整備</p> <p>2 事業概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ クスノキ並木等の再生整備 ケヤキ並木に引き続き、クスノキ並木等において樹勢回復を図り、来園者に安心・安全な並木等の再生保全を実施 ○ 植物園路の整備 来園者の安心・安全のため、園路の舗装を実施 ○ 「せせらぎの道」の整備 紅葉の名所である「なからぎの森」から「アジサイ園」につながる園内の小川周辺を紅葉の散策路として整備し、新たな魅力を発信 		
担当課名	文化政策課 北山整備推進担当	課・担当 電話番号	075-414-4188

平成26年度当初予算案主要事項説明

文化環境部

事業名	植物園90周年記念事業費		
予算額	15,000千円	新規・継続の別	新規・継続
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 目的</p> <p>府立植物園が、大正13年（1924年）の開園から90周年を迎えたことを記念し、府民に開かれた植物園の新たな魅力を創造・発信</p> <p>2 事業概要</p> <p>▶ 植物園祝祭事業費 5,000千円</p> <p>○目を見張る植物園魅力映像発信事業 植物園でのプロジェクションマッピングの実施《全国初》</p> <p>○祝！記念イベント事業 年間を通じて多彩な植物園の魅力を活かした記念イベントや、府民をはじめ民間との連携・協力による開放型事業の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・花と緑の園芸フェスティバル（仮称） ・秋の北山収穫祭（仮称） <p>▶ 四季の彩り事業費 10,000千円（継続）</p> <p>府立植物園の持つ四季折々の魅力を更に向上させ、より多くの府民に親しんでいただく憩いの場を提供（記念事業の一環として連携実施）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・春：「桜林」のライトアップ（4月上旬） ・夏：早朝開園・夕涼み開園と朝顔展（7月下旬から8月） ・秋：名月鑑賞の夕べ（9月） 秋の植物園フェスティバル（10月） ・冬：観覧温室の夜間開室とイルミネーション（12月下旬） ・早春：早春の草花展（2月から3月） 		
担当課名	文化政策課 北山整備推進担当	課・担当 電話番号	075-414-4188

平成26年度当初予算案主要事項説明

文化環境部

事業名	私立学校教育振興補助金																	
予算額	28,243,607千円	新規・継続の別	継続															
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 目的 私立学校が京都府の学校教育において重要な役割を果たしていることを踏まえ、私立学校の教育条件の維持・向上、保護者の教育費負担を軽減</p> <p>2 主な事業内容</p> <p>(1) 私立高等学校あんしん修学支援事業費 <u>3,619,664千円</u></p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>▶ 生保・リストラ世帯 → 国就学支援金とあわせ全額無償化</p> <p>▶ 年収500万円未満世帯 → 国就学支援金とあわせ65万円まで助成</p> <p>▶ 年収500～900万円世帯 → 年額5万円の学費軽減補助 ※新1年生は国就学支援金とあわせ年収910万円まで補助</p> </div> <p>(2) 私立学校施設緊急耐震化事業費（拡充） <u>124,676千円</u></p> <p>私立学校の耐震化を加速させるため、従来の耐震補強に加え、<u>改築</u>への補助を実施</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>対 象：耐震基準不適合の幼稚園、中学校、高等学校施設の うち、国庫補助制度採択施設</p> <p>補助率等：対象面積×補助単価×1/6</p> <p>期 間：H26～H28までの3カ年の時限措置</p> <p>補助条件：災害発生時に施設を避難所として開放すること</p> </div>																	
	<p>3 予算の内訳</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>予 算 額 (千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>高等学校運営費補助等</td> <td>18,174,504</td> </tr> <tr> <td>中学校運営費補助</td> <td>2,427,735</td> </tr> <tr> <td>小学校運営費補助</td> <td>1,255,696</td> </tr> <tr> <td>幼稚園運営費補助等</td> <td>5,740,786</td> </tr> <tr> <td>専修・各種学校教育振興補助等</td> <td>101,748</td> </tr> <tr> <td>私学関係団体補助</td> <td>543,138</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>28,243,607</td> </tr> </tbody> </table>			区 分	予 算 額 (千円)	高等学校運営費補助等	18,174,504	中学校運営費補助	2,427,735	小学校運営費補助	1,255,696	幼稚園運営費補助等	5,740,786	専修・各種学校教育振興補助等	101,748	私学関係団体補助	543,138	計
区 分	予 算 額 (千円)																	
高等学校運営費補助等	18,174,504																	
中学校運営費補助	2,427,735																	
小学校運営費補助	1,255,696																	
幼稚園運営費補助等	5,740,786																	
専修・各種学校教育振興補助等	101,748																	
私学関係団体補助	543,138																	
計	28,243,607																	
担当課名	経営・教育支援担当 文教課 小・中・高校担当 幼稚園・専修学校担当	課・担当 電話番号	075-414-4516 075-414-4517 075-414-4518															

平成26年度当初予算案主要事項説明

文化環境部・教育委員会

事業名	いじめ防止対策等推進事業費																																																															
予算額	299,083千円	新規・継続の別	新規・継続																																																													
事業内容 目的 いじめ、不登校等の問題行動や少年による凶悪犯罪の発生などが社会問題となっていることを踏まえ、学校等における問題の早期発見や児童生徒、保護者の相談に対応する総合的なサポート体制（相談体制）を充実するとともに、いじめ、不登校対策や生徒指導の充実を図る。 2 内 容 (単位：千円)	1 目 的 いじめ、不登校等の問題行動や少年による凶悪犯罪の発生などが社会問題となっていることを踏まえ、学校等における問題の早期発見や児童生徒、保護者の相談に対応する総合的なサポート体制（相談体制）を充実するとともに、いじめ、不登校対策や生徒指導の充実を図る。																																																															
	2 内 容 (単位：千円)																																																															
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>事 項</th> <th>内 容</th> <th>事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="3">○未然防止から早期解消に向けて</td> </tr> <tr> <td>いじめ未然防止・早期解消支援チーム 【新規】</td> <td>生徒指導経験者・専門家等によるチームが、外部視点での学校の対応状況の点検や第三者的立場で解決に向けた調整を実施</td> <td>6,000</td> </tr> <tr> <td colspan="3">○未然防止</td> </tr> <tr> <td>規律ある行いを実践する教育推進事業 【新規】</td> <td>法をはじめ、実生活でのルールや決まりについて、自ら考え、理解し、行動に移せる能力を育成</td> <td>2,500</td> </tr> <tr> <td>P T Aと連携したいじめ・非行防止キャンペーン</td> <td>地域の教育力を活かした声かけ・見守り運動の展開、保護者向け非行防止教室の実施</td> <td>2,800</td> </tr> <tr> <td colspan="3">○早期発見・相談体制</td> </tr> <tr> <td>スクールカウンセラーの配置</td> <td>・臨床心理士によるカウンセリング ・児童生徒、教職員・保護者への助言・援助</td> <td>212,443</td> </tr> <tr> <td>心の居場所サポーターの配置</td> <td>相談室等で相談・学習支援を行うため心の居場所サポーターを配置</td> <td>19,673</td> </tr> <tr> <td>24時間電話相談等の実施</td> <td>24時間電話相談、トータルアドバイスセンター教育相談、家庭教育相談等の実施</td> <td>30,015</td> </tr> <tr> <td>私立学校修学相談センター支援事業</td> <td>いじめ問題等の解決を促進するため、私立学校が共同設置する相談機関への助成</td> <td>3,500</td> </tr> <tr> <td>ネットいじめ対策</td> <td>学校非公式サイトなどネット上の監視</td> <td>7,818</td> </tr> <tr> <td colspan="3">○早期解決に向けた対応</td> </tr> <tr> <td>いじめ早期対応緊急指導教員の配置</td> <td>いじめにより大きな課題が生じている学校に緊急に教員を配置し、学校体制の強化を図る ※非常勤講師の配置</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td colspan="3">○重大事案への対応</td> </tr> <tr> <td>いじめ危機管理チームの派遣</td> <td>深刻ないじめ事象が発生した学校へ、学校機能の回復や支援を行うためのチームを派遣</td> <td>1,000</td> </tr> <tr> <td colspan="3">○組織の設置</td> </tr> <tr> <td>いじめ対応のための附属機関等の設置 【新規】</td> <td>いじめ防止対策推進法に規定する調査審議の実施及び重大事態の調査を実施する附属機関等を設置</td> <td>2,734</td> </tr> <tr> <td colspan="3">○不登校対策の充実</td> </tr> <tr> <td>ふれあい宿泊学習、フリースクールと連携した学校復帰支援事業等を実施</td> <td></td> <td>10,600</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">計</td> <td>299,083</td> </tr> </tbody> </table>	事 項	内 容	事業費	○未然防止から早期解消に向けて			いじめ未然防止・早期解消支援チーム 【新規】	生徒指導経験者・専門家等によるチームが、外部視点での学校の対応状況の点検や第三者的立場で解決に向けた調整を実施	6,000	○未然防止			規律ある行いを実践する教育推進事業 【新規】	法をはじめ、実生活でのルールや決まりについて、自ら考え、理解し、行動に移せる能力を育成	2,500	P T Aと連携したいじめ・非行防止キャンペーン	地域の教育力を活かした声かけ・見守り運動の展開、保護者向け非行防止教室の実施	2,800	○早期発見・相談体制			スクールカウンセラーの配置	・臨床心理士によるカウンセリング ・児童生徒、教職員・保護者への助言・援助	212,443	心の居場所サポーターの配置	相談室等で相談・学習支援を行うため心の居場所サポーターを配置	19,673	24時間電話相談等の実施	24時間電話相談、トータルアドバイスセンター教育相談、家庭教育相談等の実施	30,015	私立学校修学相談センター支援事業	いじめ問題等の解決を促進するため、私立学校が共同設置する相談機関への助成	3,500	ネットいじめ対策	学校非公式サイトなどネット上の監視	7,818	○早期解決に向けた対応			いじめ早期対応緊急指導教員の配置	いじめにより大きな課題が生じている学校に緊急に教員を配置し、学校体制の強化を図る ※非常勤講師の配置	—	○重大事案への対応			いじめ危機管理チームの派遣	深刻ないじめ事象が発生した学校へ、学校機能の回復や支援を行うためのチームを派遣	1,000	○組織の設置			いじめ対応のための附属機関等の設置 【新規】	いじめ防止対策推進法に規定する調査審議の実施及び重大事態の調査を実施する附属機関等を設置	2,734	○不登校対策の充実			ふれあい宿泊学習、フリースクールと連携した学校復帰支援事業等を実施		10,600		計	299,083
	事 項	内 容	事業費																																																													
	○未然防止から早期解消に向けて																																																															
	いじめ未然防止・早期解消支援チーム 【新規】	生徒指導経験者・専門家等によるチームが、外部視点での学校の対応状況の点検や第三者的立場で解決に向けた調整を実施	6,000																																																													
	○未然防止																																																															
	規律ある行いを実践する教育推進事業 【新規】	法をはじめ、実生活でのルールや決まりについて、自ら考え、理解し、行動に移せる能力を育成	2,500																																																													
	P T Aと連携したいじめ・非行防止キャンペーン	地域の教育力を活かした声かけ・見守り運動の展開、保護者向け非行防止教室の実施	2,800																																																													
	○早期発見・相談体制																																																															
	スクールカウンセラーの配置	・臨床心理士によるカウンセリング ・児童生徒、教職員・保護者への助言・援助	212,443																																																													
	心の居場所サポーターの配置	相談室等で相談・学習支援を行うため心の居場所サポーターを配置	19,673																																																													
	24時間電話相談等の実施	24時間電話相談、トータルアドバイスセンター教育相談、家庭教育相談等の実施	30,015																																																													
	私立学校修学相談センター支援事業	いじめ問題等の解決を促進するため、私立学校が共同設置する相談機関への助成	3,500																																																													
	ネットいじめ対策	学校非公式サイトなどネット上の監視	7,818																																																													
○早期解決に向けた対応																																																																
いじめ早期対応緊急指導教員の配置	いじめにより大きな課題が生じている学校に緊急に教員を配置し、学校体制の強化を図る ※非常勤講師の配置	—																																																														
○重大事案への対応																																																																
いじめ危機管理チームの派遣	深刻ないじめ事象が発生した学校へ、学校機能の回復や支援を行うためのチームを派遣	1,000																																																														
○組織の設置																																																																
いじめ対応のための附属機関等の設置 【新規】	いじめ防止対策推進法に規定する調査審議の実施及び重大事態の調査を実施する附属機関等を設置	2,734																																																														
○不登校対策の充実																																																																
ふれあい宿泊学習、フリースクールと連携した学校復帰支援事業等を実施		10,600																																																														
	計	299,083																																																														
担当課名	文教課 小・中・高校担当 学校教育課 指導第2担当 高校教育課 指導第1担当 社会教育課 社会教育主事	電話番号	075-414-4517 075-414-5840 075-414-5851 075-414-5885																																																													

平成26年度当初予算案主要事項説明

文化環境部・健康福祉部・教育委員会

事業名	高校生等奨学給付金支給事業費（一部再掲）		
予算額	286,871千円	新規・継続の別	新規
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨 経済的に就学が困難な低所得世帯の子の高等学校進学をより一層促進するため、給付型奨学金の対象世帯及び金額を大幅に拡充</p> <p>2 内 容</p> <p>奨学のための給付金（新規） ※平成26年4月以降の入学生から対象 市町村民税非課税世帯の生徒に対して、授業料以外の教育費を給付</p> <p>◆生活保護世帯（現在は給付金なし） 国公立：年額32,300円 私立：年額52,600円</p> <p>◆第1子の高校生等がいる世帯（現在は母子家庭等以外は給付金なし） 国公立：年額37,400円 私立：年額38,000円</p> <p>◆23歳未満の扶養されている兄・姉と第2子以降の高校生等がいる世帯（現在は、母子家庭等以外は給付金なし） 国公立：年額129,700円 私立：年額138,000円</p>		
担当 課名	文教課 福祉・援護課 高校教育課	小・中・高校担当 生活保護医療担当 修学支援担当	075-414-4517 075-414-4557 075-414-5155

平成26年度 当初予算案主要事項説明

文化環境部

事業名	<p>京都府公立大学法人運営費交付金 京都府公立大学法人施設設備整備資金貸付金</p>		
予算額	10,750,260千円	新規・継続の別	継続
<p>事業内容</p> <p>目的 対象 方法等</p>	<p>1 趣 旨</p> <p>京都府立医科大学及び京都府立大学において、質の高い教育研究等を実施することを通じて、府民の健康増進及び福祉の向上等に貢献するとともに、中期計画期間に合わせた収支見通しを立て、弾力的・効率的で透明性の高い運営の実現が行えるよう支援</p> <p>2 内 容</p> <p>京都府立医科大学及び京都府立大学を設置・運営するため、京都府公立大学法人に対し、その運営に必要な経費として、運営費交付金等を措置</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 京都府公立大学法人運営費交付金 9,228,260千円 ・ 京都府公立大学法人施設設備整備資金貸付金 1,522,000千円 		
担当課名	府大学振興課 府大学担当	課・担当 電話番号	075-414-4525

平成26年度当初予算案主要事項説明

政策企画部・文化環境部・商工労働観光部・農林水産部

事業名	「エネルギー自給・京都」推進費（一部再掲）																																												
予算額	2,374,171千円	新規・継続の別	継続																																										
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨 原発に依存しない社会を目指すとともに、府民生活や産業活動に不可欠なエネルギーを安定的に確保するため、「エネルギー自給・京都」の実現に向けた総合的なエネルギー政策を展開する。</p> <p>2 事業内容</p> <p style="text-align: right;">（単位：千円）</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p style="text-align: center;">ICTの活用等による新しい省エネ・節電社会の構築</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>◆EV・PHV導入促進事業費</td><td style="text-align: right;">1,000</td></tr> <tr><td>◆EV・PHVタウン推進事業費</td><td style="text-align: right;">7,500</td></tr> <tr><td>◆地球温暖化防止府民活動推進事業費</td><td style="text-align: right;">17,454</td></tr> <tr><td>◆民活型庁舎省エネ推進事業費</td><td style="text-align: right;">300</td></tr> <tr><td>◆府庁CO₂削減推進費</td><td style="text-align: right;">4,300</td></tr> <tr><td>◆事業者CO₂削減対策事業費</td><td style="text-align: right;">18,400</td></tr> <tr><td>◆京都エコ・エネルギー産業創出・普及事業費</td><td style="text-align: right;">100,500</td></tr> <tr><td>◆電気自動車等整備のための金利優遇制度</td><td style="text-align: right;">-</td></tr> <tr><td>◆環境経営促進金利優遇制度ー京都ECOレートー</td><td style="text-align: right;">-</td></tr> </table> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p style="text-align: center;">再生可能エネルギーの最大限の導入拡大</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>◆けいはんな^{イー}未来都市創造推進費</td><td style="text-align: right;">47,720</td></tr> <tr><td>◆避難施設等緊急時電力確保促進事業費</td><td style="text-align: right;">800,000</td></tr> <tr><td>◆府民力結集ソーラー発電推進事業費</td><td style="text-align: right;">8,000</td></tr> <tr><td>◆スマート・エコハウス促進事業費</td><td style="text-align: right;">1,178,797</td></tr> <tr><td>◆関西スタイルのエコポイント事業【関西広域連合事業】</td><td style="text-align: right;">-</td></tr> <tr><td>◆太陽光発電のための金利優遇制度</td><td style="text-align: right;">-</td></tr> <tr><td>◆木質バイオマス産業創造事業費 (農林水産業基盤整備事業費の一部)</td><td style="text-align: right;">90,000</td></tr> </table> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center;">府民生活や産業活動を支えるエネルギーの安定供給の確保</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>◆エネルギー安定供給インフラ開発事業費</td><td style="text-align: right;">1,000</td></tr> <tr><td>◆下水汚泥固形燃料化事業費（流域下水道建設費の一部）</td><td style="text-align: right;">54,000</td></tr> <tr><td>◆関西広域連合エネルギー検討会【関西広域連合事業】</td><td style="text-align: right;">-</td></tr> <tr><td>◆京都エコ・エネルギー産業創出・普及事業費</td><td style="text-align: right;">145,200</td></tr> <tr><td style="text-align: right;">(一部再掲)</td><td></td></tr> </table> </div>			◆EV・PHV導入促進事業費	1,000	◆EV・PHVタウン推進事業費	7,500	◆地球温暖化防止府民活動推進事業費	17,454	◆民活型庁舎省エネ推進事業費	300	◆府庁CO ₂ 削減推進費	4,300	◆事業者CO ₂ 削減対策事業費	18,400	◆京都エコ・エネルギー産業創出・普及事業費	100,500	◆電気自動車等整備のための金利優遇制度	-	◆環境経営促進金利優遇制度ー京都ECOレートー	-	◆けいはんな ^{イー} 未来都市創造推進費	47,720	◆避難施設等緊急時電力確保促進事業費	800,000	◆府民力結集ソーラー発電推進事業費	8,000	◆スマート・エコハウス促進事業費	1,178,797	◆関西スタイルのエコポイント事業【関西広域連合事業】	-	◆太陽光発電のための金利優遇制度	-	◆木質バイオマス産業創造事業費 (農林水産業基盤整備事業費の一部)	90,000	◆エネルギー安定供給インフラ開発事業費	1,000	◆下水汚泥固形燃料化事業費（流域下水道建設費の一部）	54,000	◆関西広域連合エネルギー検討会【関西広域連合事業】	-	◆京都エコ・エネルギー産業創出・普及事業費	145,200	(一部再掲)	
◆EV・PHV導入促進事業費	1,000																																												
◆EV・PHVタウン推進事業費	7,500																																												
◆地球温暖化防止府民活動推進事業費	17,454																																												
◆民活型庁舎省エネ推進事業費	300																																												
◆府庁CO ₂ 削減推進費	4,300																																												
◆事業者CO ₂ 削減対策事業費	18,400																																												
◆京都エコ・エネルギー産業創出・普及事業費	100,500																																												
◆電気自動車等整備のための金利優遇制度	-																																												
◆環境経営促進金利優遇制度ー京都ECOレートー	-																																												
◆けいはんな ^{イー} 未来都市創造推進費	47,720																																												
◆避難施設等緊急時電力確保促進事業費	800,000																																												
◆府民力結集ソーラー発電推進事業費	8,000																																												
◆スマート・エコハウス促進事業費	1,178,797																																												
◆関西スタイルのエコポイント事業【関西広域連合事業】	-																																												
◆太陽光発電のための金利優遇制度	-																																												
◆木質バイオマス産業創造事業費 (農林水産業基盤整備事業費の一部)	90,000																																												
◆エネルギー安定供給インフラ開発事業費	1,000																																												
◆下水汚泥固形燃料化事業費（流域下水道建設費の一部）	54,000																																												
◆関西広域連合エネルギー検討会【関西広域連合事業】	-																																												
◆京都エコ・エネルギー産業創出・普及事業費	145,200																																												
(一部再掲)																																													
担当課名	文化学術研究都市推進課 計画推進担当 環境政策課 企画担当 エネルギー政策課 エネルギー担当 地球温暖化対策課 企画担当 水環境対策課 推進担当 商業・経営支援課 建設担当 ものづくり振興課 金融担当 林務課 休産学公連携担当 林産振興担当	課・担当 電話番号	075-414-5194 075-414-4703 075-414-4297 075-414-4708 075-414-5211 075-414-4822 075-414-4849 075-414-5009																																										

平成26年度当初予算案主要事項説明

文化環境部

事業名	EV・PHV導入促進事業費		
予算額	1,000千円	新規・継続の別	継続
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 目的 低炭素社会の実現に向けて、EV（電気自動車）やPHV（プラグインハイブリッド自動車）のレンタカー等への導入を支援することにより、府民・観光客等への啓発・PRを進め、運輸部門におけるCO₂削減に繋げる。</p> <p>2 事業内容 EV等を導入するレンタカー事業者、タクシー事業者及び運送事業者に対する導入助成 （京都市域は、府市協調（府1/2、市1/2）で実施）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・EV：上限420千円/1台 ・PHV：上限210千円/1台 		
担当課名	環境政策課 企画担当	課・担当 電話番号	075-414-4703

平成26年度当初予算案主要事項説明

文化環境部

事業名	地球温暖化防止府民活動推進事業費		
予算額	17,454千円	新規・継続の別	継続
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 目的</p> <p>「京都府地球温暖化防止活動推進センター」の活動を支援し、家庭や地域における地球温暖化防止の意識啓発を図るとともに、環境対策に率先して取り組んでいる事業所等を「エコ京都21」として認定・登録し、環境活動を促進する。</p> <p>2 内容</p> <p>(1)「京都府地球温暖化防止活動推進センター」の活動支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ○府民、市町村、団体等に対する情報提供、相談・助言 ○京都府地球温暖化防止活動推進員の活動支援、研修等 ○府民のエコライフを推進する事業 <ul style="list-style-type: none"> ・インターネット環境家計簿の運用 ・「エコ親子認定事業」等 <p>(2)「エコ京都21」認定・登録</p> <p>環境配慮活動に率先して取り組んでいる事業所等を認定・登録</p> <ul style="list-style-type: none"> ○地球温暖化対策部門 <ul style="list-style-type: none"> ・温室効果ガスの削減に積極的に取り組んでいる事業所 ○循環型社会形成部門 <ul style="list-style-type: none"> ・廃棄物の排出削減に積極的に取り組んでいる事業所 ○エコスタイル部門 <ul style="list-style-type: none"> ・創意あふれる環境配慮活動を推進している学校、地域、商店街、工場、事業場等 		
担当課名	地球温暖化対策課 企画担当	課・担当 電話番号	075-414-4708

平成26年度当初予算案主要事項説明

文化環境部

事業名	民活型庁舎省エネ推進事業費		
予算額	300千円	新規・継続の別	継続
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 目的</p> <p>府庁自身の地球温暖化対策を進める「府庁の省エネ・創エネ実行プラン（平成24年12月策定）」の取組の一つとして、民間事業者からの事業提案を受けて、庁舎の照明の省エネ化を推進する。</p> <p>2 事業内容</p> <p>110番指令センター等の電力使用量の多くを占める照明を、民間の省エネサービス事業を活用して初期投資なしでLED照明に切り換え、府庁のCO₂排出量を削減するとともに、省エネ・節電のモデルとして府内のオフィスビルに拡げていく。</p> <p>※民間の省エネサービス事業 省エネ化で節減する電気料金でリース料金等を賄う方式により、初期投資なしで省エネ機器への切換を支援するビジネス</p>		
担当課名	地球温暖化対策課 企画担当	課・担当 電話番号	075-414-4708

平成26年度当初予算案主要事項説明

文化環境部

事業名	府庁CO₂削減推進費		
予算額	4,300千円	新規・継続の別	継続
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 目的 京都府地球温暖化対策条例に定めた温室効果ガスの削減目標（平成32年度までに平成2年度比で25%削減）を達成するため、府庁自らが、エコ行動の徹底等の省エネ・節電対策や温暖化対策等を率先実施</p> <p>2 事業内容</p> <p>①電力使用量「見える化」システムの運用 本庁舎等における電力使用量を計測、グラフ化してリアルタイムで使用状況を把握できるシステムを運用し、CO₂排出量の削減につなげる。</p> <p>②府庁エネルギー管理企画業務 府庁の省エネ化を推進するため、総合的なエネルギー管理を企画・推進</p>		
担当課名	地球温暖化対策課 企画担当	課・担当 電話番号	075-414-4708

平成26年度当初予算案主要事項説明

文化環境部

事業名	事業者CO₂削減対策事業費		
予算額	18,400千円	新規・継続の別	継続
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 目的</p> <p>京都府地球温暖化対策条例に定めた温室効果ガスの削減目標（平成32年度までに平成2年度比で25%削減）を着実に達成していくため、産業・業務、運輸部門の事業者の省エネ対策等を促進する。</p> <p>2 内容</p> <p>(1) 大規模排出事業者への排出量削減指導助言事業</p> <p>大規模排出事業者等の計画的な削減対策を誘導するため、技術面での高度な評価及び指導・助言を実施 平成26年度は、第1計画期間の実績及び第2計画期間の計画について総合評価を行う。</p> <p>(2) 中小企業等への省エネ改善提案事業</p> <p>事業所・工場に専門的知識を持ったアドバイザー等を派遣し、設備の運転状況の確認、データの収集・分析による改善提案を行うとともに、中小事業者への環境マネジメント導入を支援することにより事業者のCO₂削減を推進</p> <p>(3) 京都版排出量取引制度推進事業</p> <p>ア 京都独自クレジット制度の運営 国のクレジット制度を補完する京都独自のクレジット制度の運営</p> <p>イ 排出量取引制度の普及啓発 クレジット活用の普及・啓発</p> <p>ウ クレジット創出支援 クレジット創出のための手続等の支援</p> <p>エ マッチング支援 中小企業等と大規模排出事業者との間でのクレジット取引の仲介等</p>		
担当課名	地球温暖化対策課 推進担当	課・担当 電話番号	075-414-4708

平成26年度当初予算案主要事項説明

文化環境部

事業名	京都エコ・エネルギー産業創出・普及事業費 (京-VER創出・活用促進事業費)												
予算額	100,500千円	新規・継続の別	継続										
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨 中小事業者における省エネ・節電設備の導入を支援することにより、京都版CO₂排出量取引制度の活用を促進する。</p> <p>2 事業概要</p> <p>(1) 京-VER創出促進事業 (100,000千円)</p> <table border="1" data-bbox="464 996 1370 1565"> <tr> <td data-bbox="464 996 676 1099">目的</td> <td data-bbox="676 996 1370 1099">一定基準以上のCO₂が削減される効率の高い省エネ設備の導入を支援</td> </tr> <tr> <td data-bbox="464 1099 676 1184">対象事業者</td> <td data-bbox="676 1099 1370 1184">中小企業者、社会福祉法人、医療法人等</td> </tr> <tr> <td data-bbox="464 1184 676 1270">補助対象</td> <td data-bbox="676 1184 1370 1270">省エネ・節電対策につながる設備投資</td> </tr> <tr> <td data-bbox="464 1270 676 1480">補助要件</td> <td data-bbox="676 1270 1370 1480"> ①高効率省エネ設備であって、一定のCO₂削減効果を有すること ②京都版CO₂排出量取引制度によるクレジットの創出 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="464 1480 676 1565">補助率等</td> <td data-bbox="676 1480 1370 1565">事業費の1/3以内(上限:10,000千円)</td> </tr> </table> <p>(2) カーボンオフセット商品の普及拡大 (500千円)</p> <p>消費者の購入を通じてCO₂削減を推進するカーボンオフセット商品の販売・流通拡大を図る。(25年度30種類)</p>			目的	一定基準以上のCO ₂ が削減される効率の高い省エネ設備の導入を支援	対象事業者	中小企業者、社会福祉法人、医療法人等	補助対象	省エネ・節電対策につながる設備投資	補助要件	①高効率省エネ設備であって、一定のCO ₂ 削減効果を有すること ②京都版CO ₂ 排出量取引制度によるクレジットの創出	補助率等	事業費の1/3以内(上限:10,000千円)
目的	一定基準以上のCO ₂ が削減される効率の高い省エネ設備の導入を支援												
対象事業者	中小企業者、社会福祉法人、医療法人等												
補助対象	省エネ・節電対策につながる設備投資												
補助要件	①高効率省エネ設備であって、一定のCO ₂ 削減効果を有すること ②京都版CO ₂ 排出量取引制度によるクレジットの創出												
補助率等	事業費の1/3以内(上限:10,000千円)												
担当課名	地球温暖化対策課 推進担当	課・担当 電話番号	075-414-4708										

平成26年度当初予算案主要事項説明

政策企画部
文化環境部

事業名	けいはんなエネルギー未来都市創造事業費（再掲）		
予算額	103,420千円	新規・継続の別	新規・継続
事業内容	<p>1 目的 けいはんな学研都市において、電気エネルギーの自給都市モデルを構築するとともに、関西イノベーション国際戦略総合特区の要となる拠点整備に向けた取組を推進する。</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) けいはんな^{イイ}e²未来都市創造推進費 47,720千円</p> <p>①未来都市創造事業費 学研都市内の同志社山手地区、精華・西木津地区、木津地区等において、地域で消費するエネルギー（電気）の自給が可能となるモデルの構築を目指し、多様なエネルギー関連機器を導入 ・住宅スマート化（家庭への創エネ・省エネ・蓄エネ機器の導入支援） ・事業推進体制の整備</p> <p>②未来都市体感・情報発信費 エネルギー未来都市の全体像や、関連する京都府の取組等をわかりやすくアピールするための情報発信を実施 ・未来都市のイメージの発信や、「けいはんな太陽光発電所」を活用した体験・学習ゾーンによる環境学習の実施 ・首都圏や海外などターゲットを絞った情報発信</p> <p>※e²… Ecology & Energy conservation(エコロジー&省エネルギー)</p> <p>(2) けいはんなオープンイノベーション拠点整備事業費 50,200千円 国から譲受を受ける旧「私のしごと館」を活用し、多彩な共同研究プロジェクト等が集積する国際的なオープンイノベーション拠点の整備に向け、譲与後に必要となる施設の維持管理を実施</p> <p>(3) 次世代型植物工場研究費 5,500千円 府立大学精華キャンパス内の太陽光発電・燃料電池を備えた植物工場において、創エネ・省エネの次世代型植物工場の実証実験及び京都独自の高機能性野菜の研究開発</p>		
（目的） （対象） （方法等）			
担当課名	文化学術研究都市推進課 新技術拠点整備課 府大学振興課 エネルギー政策課	課・担当 電話番号	075-414-5194 075-414-4372 075-414-4525 075-414-4297

平成26年度当初予算案主要事項説明

文化環境部

事業名	避難施設等緊急時電力確保促進事業費											
予算額	800,000 千円	新規・継続の別	継続									
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 目的 災害時に地域で中核的機能を果たす避難施設等において、停電時等に必要な電力が確保できるよう、太陽光発電設備と蓄電池等を緊急的に整備</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 府立施設への導入 収容規模の大きな避難施設等 (府立高等学校5校・舞鶴こども療育センター ほか)</p> <p>(2) 市町村施設及び民間施設への補助事業（京都市を除く。）</p> <table border="1" data-bbox="517 1341 1386 1646" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>事業主体</th> <th>補助率</th> <th>補助対象施設(例)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>市町村</td> <td>10 / 10</td> <td>地域の中核的な避難施設となる小中学校、公民館、公園など</td> </tr> <tr> <td>民間事業者</td> <td>1 / 3</td> <td>医療・福祉施設、私立学校、コンビニなど</td> </tr> </tbody> </table>			事業主体	補助率	補助対象施設(例)	市町村	10 / 10	地域の中核的な避難施設となる小中学校、公民館、公園など	民間事業者	1 / 3	医療・福祉施設、私立学校、コンビニなど
事業主体	補助率	補助対象施設(例)										
市町村	10 / 10	地域の中核的な避難施設となる小中学校、公民館、公園など										
民間事業者	1 / 3	医療・福祉施設、私立学校、コンビニなど										
担当課名	環境政策課 企画担当 地球温暖化対策課 推進担当	課・担当 電話番号	075-414-4703 075-414-4708									

平成26年度当初予算案主要事項説明

文化環境部

事業名	府民力結集ソーラー発電推進事業費		
予算額	8,000千円	新規・継続の別	継続
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 目的 太陽光発電の普及拡大を図るため、府が中心となって、府内の土地や屋根、資金、人材などの資源を掘り起こし、結びつけるためのマッチングやサポートを行うとともに、府有資産を活用した太陽光発電事業を実施する。</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 府民力活用プチ・ソーラー発電支援事業費 7,000千円</p> <p>ア 府民等が多様な形で太陽光発電事業に参画できる枠組みを提供</p> <ul style="list-style-type: none"> ○土地・屋根を持つ府民や事業者が自ら実施 ○資金・ノウハウを持つ事業者やNPO等（ファンドを活用した団体等）が民間の土地や屋根を借りて実施 <p>イ 府の支援策</p> <ul style="list-style-type: none"> ○事業支援会社、発電事業者とのマッチング ○普及支援補助金（条件不利地改善経費等の一部補助） *補助率：2分の1（上限 1,000千円） <p>(2) 府有資産屋根貸し発電事業費 1,000千円</p> <p>発電に適した府有資産（土地、建物の屋根）を民間事業者等に貸し出し、発電事業を実施</p>		
担当課名	エネルギー政策課 エネルギー担当	課・担当 電話番号	075-414-4297

平成26年度当初予算案主要事項説明

文化環境部

事業名	スマート・エコハウス促進事業費		
予算額	1,178,797千円	新規・継続の別	継続
事業内容 目的 対象 方法等	1 趣 旨 住宅への再生可能エネルギー設備や省エネ設備の設置者に対して、必要な資金を低利で融資することにより、エネルギー効率が高く、環境への負荷が小さい次世代型住宅（スマート・エコハウス）の普及を促進する。		
	2 事業概要		
	対象住宅	府内にある次の住宅 ①申込者自らが居住 ②申込者と同居していない父母又は祖父母が居住	
	融資対象設備	①太陽光発電設備 ②太陽熱利用設備 ③ヒートポンプ式電気給湯器 ④潜熱回収型高効率ガス給湯器 ⑤家庭用ガスコージェネレーションシステム ⑥家庭用燃料電池 ⑦家庭用蓄電池	
	融資限度額	3,500千円	
	利率	年0.5%（固定金利）	
	融資期間	10年以内	
担当課名	エネルギー政策課 エネルギー担当	課・担当 電話番号	075-414-4298

平成26年度当初予算案主要事項説明

文化環境部

事業名	エネルギー安定供給インフラ開発事業費		
予算額	1,000千円	新規・継続の別	継続
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 目的 エネルギーの安定供給を確保するため、「海洋エネルギー資源開発促進日本海連合」の活動を通じ、日本海におけるメタンハイドレート等の海洋エネルギー資源の開発を促進する。</p> <p>2 事業内容</p> <p><u>○資源開発促進に向けた国との対話</u> 構成府県と国等による海洋エネルギー資源の開発促進に向けた対話を実施</p> <p><u>○調査・研究</u> 海洋エネルギー資源の開発、資源開発を通じた地域の活性化等に関する調査・研究等を実施</p> <p><u>○国等に対する提案・要望</u> 日本海側のメタンハイドレートの海洋調査の拡充、採掘技術の開発促進等を国等に対し提案・要望</p>		
担当課名	エネルギー政策課 エネルギー担当	課・担当 電話番号	075-414-4297

平成26年度当初予算案主要事項説明

文化環境部
商工労働観光部

事業名	京都エコ・エネルギー産業創出・普及事業費（一部再掲）		
予算額	145,200千円	新規・継続の別	一部新規
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨 省エネ対策及び新たなエコ・エネルギー産業創出を、オール京都のプラットフォームである京都産業エコ・エネルギー推進機構を主体に、関係機関とのネットワークを活用し推進</p> <p>2 事業内容 (1) 省エネ対策事業 ①京・フェムス推進事業【新規】 エネルギー消費の「見える化」を通じて、製造現場における生産活動の効率化を図るエネルギーマネジメントシステム（FEMS）の導入を府市協調で支援 ※FEMS（フェムス Factory Energy Management System） 工場内の製造ライン等のエネルギー使用状況のモニターや制御を行うことにより、エネルギー利用の効率化を図るとともに、経営改善につなげる仕組み</p> <p>②京-VER創出促進事業 一定以上のCO₂が削減される効率の高い省エネ設備の導入を支援</p> <p>(2) エコ産業創出事業 ①京都企業グリーンイノベーション市場参入支援事業 研究開発、試作品開発、調査等を行う中小企業等を府市協調で支援</p> <p>②京都力結集エコ住宅実証・普及プロジェクト事業 産学公で組織する「京都力結集エコ住宅普及・実証プロジェクト」を主体にエコ・スマートライフの提案、製品開発技術の実証・開発を実施</p> <p>③エコ・エネ関連企業人材育成・製品認定事業等 エコ製品を「京都エコスタイル製品」として認定し、情報発信や市場開拓等を支援</p> <p>3 事業実施主体 一般社団法人京都産業エコ・エネルギー推進機構</p>		
担当課・担当名	地球温暖化対策課 推進担当 ものづくり振興課 イノベーション・産学公連携担当	課・担当電話番号	075-414-4708 075-414-4849

平成26年度当初予算案主要事項説明

文化環境部

事業名	不法投棄等防止対策事業費		
予算額	41,155 千円	新規・継続の別	継続
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 目的</p> <p>悪質・巧妙化する不法投棄等を防止するため、監視・指導の強化を図るとともに、府民ぐるみで早期発見体制を確立し、不法投棄等を許さない京都府づくりを推進する。</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 悪質・巧妙化する不法投棄の監視・指導</p> <p>① 行政指導を無視する等の悪質な不法投棄等事案に対して、機動班特別チーム（機動班ST）が集中的に対処</p> <p>② 産業廃棄物不法投棄等監視指導員を4拠点保健所に12名配置し、休日も含めた監視指導を実施</p> <p>(2) 府民と一体となった取組の推進</p> <p>産業廃棄物不法投棄情報ダイヤルによる府民と一体となった不法投棄の早期発見</p>		
担当課名	循環型社会推進課 不法投棄等対策担当	課・担当 電話番号	075-414-4227

平成26年度当初予算案主要事項説明

文化環境部

事業名	<small>スリーアール</small> 産業廃棄物3R支援センター事業費		
予算額	45,494千円	新規・継続の別	継続
事業内容 目的 対象 方法等	1 目的 一般社団法人京都府産業廃棄物3R支援センターにおいて、産業廃棄物に係る3R（発生抑制・再使用・再生利用）の総合支援をワンストップ・サービスで行うことにより、産業廃棄物の3Rを一層推進する。		
	2 事業内容		
	事項 [予算内訳]	概要	
	ネットワーク推進交流事業 [300千円]	■減量・リサイクルに係る情報交換や意見交換を行う協議会（産業界、処理業界、大学研究機関、行政等）を開催	
	産業廃棄物3R支援センター運営事業 [19,094千円]	■産業廃棄物の3Rに関する企業等への支援を、ワンストップ・サービスで総合的に展開していく拠点の運営	
	【ワンストップ・サービス支援事業】		
	(1) ゼロエミッション・アドバイザー派遣事業 [3,000千円]	■府内排出事業者等からの産業廃棄物の3Rに係る相談に対し、専門的知識を有するアドバイザーを派遣し、取組を支援	
(2) 産業廃棄物処理3R情報等提供事業 [2,100千円]	■産業廃棄物の3Rに係る処理技術や処理業者等の情報を提供し取組を支援		
(3) リサイクル技術開発・施設整備補助事業 [20,000千円]	■産業廃棄物の3Rに係る研究や技術開発等、リサイクル施設等整備に対する支援		
(4) 3R人材育成等支援事業 [1,000千円]	■排出事業者自らが産業廃棄物の3R及び適正処理に関する意識向上、先進事例等を紹介する講習会等を開催 [700千円]		
	■産業廃棄物処理業者等を対象に開催する研修会に対する補助 [300千円]		
担当課名	循環型社会推進課 産業廃棄物担当	課・担当 電話番号	075-414-4714

平成26年度当初予算案主要事項説明

文化環境部

事業名	海岸漂着物地域対策推進事業費		
予算額	25,142 千円	新規・継続の別	継続
<p>事業内容</p> <p>目的 対象 方法等</p>	<p>1 目的 地球温暖化対策等推進基金を活用し、海岸漂着物の回収・処理及び「スポーツGOMI拾い」等の海ごみ発生抑制に係る啓発事業を実施する。</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 海岸漂着物等の回収及び処理 府北部の海岸漂着物等の回収及び処分事業を実施</p> <p>(2) 海岸部・内陸部における発生抑制対策 海岸漂着物の発生抑制について啓発するため、一定のルールの下で、楽しみながら清掃する「スポーツGOMI拾い」等を実施</p>		
担当課名	循環型社会推進課 循環・リサイクル担当	課・担当 電話番号	075-414-4730

平成26年度当初予算案主要事項説明

文化環境部

事業名	生物多様性戦略総合対策事業費		
予算額	27,626千円	新規・継続の別	一部新規
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>府内の豊かな自然環境を次代に継承するため、「京都府生物多様性地域戦略」を策定し、「絶滅のおそれのある野生生物の保全に関する条例」に基づく府民協働による希少種保全活動の支援、生態系に悪影響を及ぼす特定外来生物対策等を推進する。</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 京都府生物多様性地域戦略等推進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生物多様性地域戦略を策定するとともに、広く府民に周知するためにシンポジウムや自然観察会等を開催【新規】 ・レッドデータブック情報発信のため検索システムを整備【新規】 <p>(2) 絶滅のおそれのある野生生物保全対策事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・条例に基づく指定希少野生生物の保全回復事業の実施 ・府民協働による保全回復事業の支援 ・指定希少野生生物新規指定のためのモニタリング調査を実施【新規】 <p>(3) 生態系維持回復事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・京都府自然環境保全地域における下層植生の復元、ナラ枯れ対策等生態系維持回復事業の実施 <p>(4) 特定外来生物対策事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・関係機関、地元住民等と協働し、ヌートリアやアルゼンチンアリの防除対策を実施 		
担当課名	自然環境保全課 自然環境担当	課・担当 電話番号	075-414-4706

平成26年度当初予算案主要事項説明

文化環境部
商工労働観光部

事業名	山陰海岸世界ジオパーク推進事業費		
予算額	11,100千円	新規・継続の別	一部新規
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣旨 世界ジオパークネットワークの認定を受けた、山陰海岸ジオパークの優れた地質資源の保全と活用を通じた広域観光や学術交流を推進し、北部地域の活性化を図る。</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1)「山陰海岸ジオパーク推進協議会」に対する負担金 海外とのネットワーク形成、地質資源の調査研究、フォーラム開催などを実施する「山陰海岸ジオパーク推進協議会」への負担金</p> <p>(2)ジオパークへの誘導標識等整備 主要道から効果的にPR・案内誘導するための道路案内標識を設置</p> <p>(3)ジオサイトの整備・景観保全支援 京丹後市が実施する立岩を望む大成古墳周辺の景観保全やジオサイト紹介案内看板整備を支援</p> <p>(4)「海の京都観光推進協議会」推進事業 ジオツーリズムの推進、プロモーション等の強化により誘客促進</p>		
担当課名	自然環境保全課 自然環境担当 観光課 振興担当	課・担当 電話番号	075-414-4378 075-414-4854

平成26年度当初予算案主要事項説明

文化環境部

事業名	新規国定公園指定調査費		
予算額	15,000 千円	新規・継続の別	継続
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣旨</p> <p>由良川及び桂川上中流域に形成された豊かな自然・生態系と日本の原風景とも言える里山の景観・生活文化を保全し、次世代へと継承するとともに、地域活性化にも寄与することを目的として、国定公園の新規指定に向けた調整及び計画案を策定する。</p> <p>2 事業内容</p> <p>地元住民、関係市町及び国関係機関等との調整を図りながら、平成27年度の指定に向けた現地自然調査や公園計画案を作成</p>		
担当課名	自然環境保全課 自然公園担当	課・担当 電話番号	075-414-4378

平成26年度当初予算案主要事項説明

文化環境部

事業名	<水道事業会計> 府営水道施設更新・耐震化事業費														
予算額	1,503,688千円	新規・継続の別	継続												
事業内容 目的 対象 方法等	<table border="1" data-bbox="413 875 1406 1794"> <thead> <tr> <th data-bbox="413 875 751 1099">事業名</th> <th data-bbox="751 875 892 1099">予算額 (千円)</th> <th data-bbox="892 875 1406 1099">内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="413 1099 751 1323">府営水道耐震強化対策事業費</td> <td data-bbox="751 1099 892 1323">485,200</td> <td data-bbox="892 1099 1406 1323">乙訓浄水場 急速ろ過池耐震化工事 浄水池耐震化工事</td> </tr> <tr> <td data-bbox="413 1323 751 1547">府営水道管路更新事業費</td> <td data-bbox="751 1323 892 1547">182,000</td> <td data-bbox="892 1323 1406 1547">宇治系送水管路更新・耐震化工事</td> </tr> <tr> <td data-bbox="413 1547 751 1794">府営水道浄水場施設更新等事業費</td> <td data-bbox="751 1547 892 1794">836,488</td> <td data-bbox="892 1547 1406 1794">宇治浄水場 排水処理施設更新工事 自家発電施設設置工事 ほか</td> </tr> </tbody> </table>			事業名	予算額 (千円)	内容	府営水道耐震強化対策事業費	485,200	乙訓浄水場 急速ろ過池耐震化工事 浄水池耐震化工事	府営水道管路更新事業費	182,000	宇治系送水管路更新・耐震化工事	府営水道浄水場施設更新等事業費	836,488	宇治浄水場 排水処理施設更新工事 自家発電施設設置工事 ほか
事業名	予算額 (千円)	内容													
府営水道耐震強化対策事業費	485,200	乙訓浄水場 急速ろ過池耐震化工事 浄水池耐震化工事													
府営水道管路更新事業費	182,000	宇治系送水管路更新・耐震化工事													
府営水道浄水場施設更新等事業費	836,488	宇治浄水場 排水処理施設更新工事 自家発電施設設置工事 ほか													
担当課名	建設整備課 施設整備担当 広域整備担当	課・担当 電話番号	075-414-5483												

平成26年度当初予算案主要事項説明

文化環境部

事業名	<工業用水道事業会計> 工業用水道施設更新・耐震化事業費								
予算額	33,800千円	新規・継続の別	継続						
事業内容 目的 対象 方法等	<table border="1" data-bbox="413 983 1402 1599"> <thead> <tr> <th data-bbox="413 983 748 1207">事業名</th> <th data-bbox="748 983 892 1207">予算額 (千円)</th> <th data-bbox="892 983 1402 1207">内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="413 1207 748 1599">工業用水道施設更新 ・耐震化事業費</td> <td data-bbox="748 1207 892 1599">33,800</td> <td data-bbox="892 1207 1402 1599"> 長田野工業団地及び綾部工業団地 へ送水する工業用水道の施設更新 取水施設耐震化工事 中継ポンプ場設備更新工事 </td> </tr> </tbody> </table>			事業名	予算額 (千円)	内容	工業用水道施設更新 ・耐震化事業費	33,800	長田野工業団地及び綾部工業団地 へ送水する工業用水道の施設更新 取水施設耐震化工事 中継ポンプ場設備更新工事
事業名	予算額 (千円)	内容							
工業用水道施設更新 ・耐震化事業費	33,800	長田野工業団地及び綾部工業団地 へ送水する工業用水道の施設更新 取水施設耐震化工事 中継ポンプ場設備更新工事							
担当課名	建設整備課 施設整備担当 広域整備担当	課・担当 電話番号	075-414-5483						

平成26年度当初予算案主要事項説明

文化環境部

事業名	生活・交通基盤整備事業費 農林水産業基盤整備事業費 流域下水道建設費			
予算額	3,519,860千円	新規・継続の別	継続	
事業内容 目的 対象 方法等	【公共事業費・単独公共事業費】			
	課名	事業名	事業主体	予算額(千円)
	自然環境保全課	生活・交通基盤整備事業費 (自然公園施設整備費等)	府・市町村	87,396
		小計		87,396
	水環境対策課	生活・交通基盤整備事業費 (都市公園施設整備費)	府	20,000
		農林水産業基盤整備事業費 (農業集落排水事業費)	市町村	156,767
		下水道企画調査費等	府	9,418
		流域下水道建設費	府	3,246,279
		小計		3,432,464
	合計			3,519,860
担当課名	自然環境保全課 自然公園担当 水環境対策課 計画担当 建設担当	課・担当 電話番号	075-414-4378 075-414-5210 075-414-5211	